

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

あなたの子育て応援します..... 2



介護保険「被保険者証」を3月下旬に送付.....10

介護保険ケアプラン作成依頼の届け出を.....

固定資産税台帳の縦覧.....

里道・水路などの申請窓口が変わります.....11

サンメッセ鳥栖映画会.....12

幼児・児童の教室、障害者の講座生徒募集.....



市内3高校が合同演奏会

市内3高校の吹奏楽部が2月13日、ジョイフルタウンで初の合同演奏会「バレンタインコンサート」を開きました。各校の部員約60人が「恋に落ちて」や「演歌メドレー」などを演奏。おなじみの曲が流れると、詰めかけた買い物客らも一緒に歌を口ずさんでいました。

3

平成12年 第897

1日号



未来にはばたく子どもたちの栖を^{すみか}目指して

応援します

あなたの子育て

母子を取り巻く環境は、少子化、核家族化、女性就労の増加などにより変化しています。少子化の指標として用いられる「合計特殊出生率」を見てみると、昭和五十年ごろから全国的に減少傾向にあります。平成十年の鳥栖市は一・四六（佐賀県一・六二、全国は一・三八）です。合計特殊出生率は、一人の女性が一生の間に平均何人子どもを生むかの推計のことで、この率が二・〇七を下回ると、人口が減少するといわれています。出生率低下の主な原因は、晩婚化の進行と未婚率の上昇です。背景として、個人の結婚観や価値観の変化や女性の育児と仕事との両

立に対する負担感の増大などが考えられます。少子化が進むと労働人口の減少をもたらすなど、経済成長を制約するおそれがあります。福祉サービスや医療保険の制度運営が困難になったり、子どもの成長への影響などの問題も指摘されています。

こうした中、市では心も体もすこやかな子どもが育つことを願い、育児教室や相談、情報の提供などの充実を図っています。今号では、保健センターなどで行われている育児教室など子育て支援の取り組みについて紹介します。

詳しくは保健センター（☎85・3650）へ。

子育てを支援する『母子保健計画』

母と子を取りまく環境が大きく変化することで、思春期から妊娠・出産を通して母性・父性が育まれ、子どもが心身ともに健やかに育つことを目指している母子保健は、大変重要な役割を果たしています。また、母子保健では母と子だけでなく母と子を取りまく家庭と地域が一体となった子育て支援体制の確立が必要になってきます。

平成六年には地域保健対策を強化するための法律が制定され、市町村が主体となつて一

元的できめの細かい保健サービスに対応することになりました。

市では平成六年に「少産化対策委員会」と「少産化対策協議会」を設置。医療、保健、福祉、教育など各分野の委員が研究や討議を重ね、その結果を報告書にまとめました。

報告書の内容を生かし、妊娠・出産・育児などについて、地域の母子の健康や生活環境の向上を図るための体制を確立するため、平成九年三月に「鳥栖市母子保健計画」を作り

ました。

計画の作成に当たっては、妊婦や乳幼児の保護者約四百人を対象にしたアンケート調査を行い、その意見を反映しています。

計画は平成九年度を初年度とし、平成十二年度を目標にしています。鳥栖市の母子保健の目指す姿を「未来にはばたく子どもの柄づくり」と定め、「しあわせな妊娠出産ができる」「心もからだもすこやかな子どもが育つ」「安心して子育てができる」の三つを条件としています。市では、この計画をもとに各種の子育て支援事業を行っています。

ご利用ください 育児教室・健康診査

■保健センター

保健センターでは、育児教室や健康診査などの事業を行っています。その主なものを紹介します。

■ママパパ教室

妊婦と夫を対象に年に五コース開いています。一コースにつき五回。安心して妊娠中を過ごし、自信をもって出産、育児に臨んでもらうための教室です。

内容は①妊娠中に気になる事Q&A②マタニティエクササイズ③お産を楽にするための体操、ビデオ「出産」④赤ちゃんの授乳、揃えておきたい赤ちゃん用品、母乳育児のアドバース⑤パパの妊娠疑似体験、赤ちゃんのお風呂の入れ方・産後のサポートなど

■ほやほや教室

生後二か月児を対象に、乳児健診受診票や神経芽細胞腫の検査セットを配布し、ほかの



ほやほや教室

育児相談を行っています。希望者には身体測定と育児相談を行っています。

■ぴよぴよ教室

首もすわりはじめる三か月、四か月児を対象で、年に五コースを実施しています。一コースにつき二回。一回目は赤ちゃんの特徴と発育、赤ちゃん体操、予防注射についての話で、二回目は栄養士による離乳食のすすめ方と調理実習です。

■よちよち教室

遊びを通して運動面や言葉が発達する一歳

二、三か月児を対象に二か月に一回ずつ教室を開いています。内容は①子育てワンプォイントアドバイス②歯科衛生士による歯磨き指導

③保母による手遊び・歌遊び④育児相談

■健康診査

一歳九か月児と三歳七か月児の健康診査を実施しています。検尿、身体測定、小児科診察、歯科診察、問診指導などを行います。

■ぐんぐん教室

二歳六か月児から七か月児が対象です。二か月に一回ずつ教室を開催。内容は①保母による遊びの指導②歯科衛生士による歯磨き指導③保健婦による講話④育児相談

■赤ちゃんふれあい体験教室

赤ちゃんとのふれあいを通して、小学生に命の尊さや赤ちゃんに対する思いやりの心を育ててもらおうと夏休みに開いています。昨年は市内の小学生約二十人が参加して、赤ちゃんの抱き方やオムツの交換、着替えなどを学びました。体験後には「首や足をそっと持つて抱くのがむずかしかった」「かわいくて今まで以上に好きになりました」などの感想が寄せられています。



ママパパ教室で赤ちゃんのお風呂の入れ方を学ぶ参加者



赤ちゃんふれあい体験教室

育児で困ったら 相談してください

妊娠中や産後に、安心して出産・育児ができるように、育児相談を利用してください。次の窓口で気軽ににご相談ください。

■保健センター

◎育児相談

保健センターで、保健婦による育児相談を行っています。詳しくは同センター（☎85・3650）へ。

とき ● 毎週月曜日午前九時～十一時半、午後一時～二時半の二回

※電話での相談は、毎週月曜日から金曜日まで受け付けています

◎母子地域活動事業

市が委嘱している母子保健推進員四十四人



保健センターの育児相談

が家庭を訪問し、市が行う健診や各種教室の奨励、身近な相談相手として活動しています。

■子育て支援センター・小鳩園

◎育児相談

市立保育所小鳩園内にある子育て支援センターでは、電話による育児相談に応じています。また月に一回、専門の相談員による相談もありますのでお問い合わせください。詳しくは同センター（☎84・5122、フリーダイヤル0120・515513）へ。

とき ● 電話相談 毎週月曜日から金曜日まで午前九時～午後四時

◎一時保育

小鳩園では、父母が病気やパート就労などで保育ができないときに、子どもを保育所で一時的に預かります。

対象 ● 満一歳から就学前の児童

保育時間 ● 月曜日から土曜日まで午前八時半～午後五時

保育料 ● 一日二千元（給食費などを含む）

持つてくるもの ● 印鑑・健康保険証

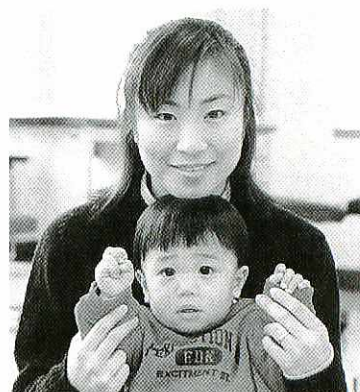
申し込み ● 利用したい日の三日前までに小鳩園へ

■家庭児童相談室

◎育児相談

福祉事務所内にある家庭児童相談室では、不登校やしつけ、言葉のおくれなど児童の悩みごと相談を受け付けています。来所または電話でご相談ください。詳しくは同相談所（☎85・3550）へ。

「子どもの成長や離乳食などを相談しています」



長元町、中島景子さん（26歳、元町、1歳1か月）
長男、元希くん（1歳1か月）

保健センターの「ほやほや教室」と「びよびよ教室」に参加しました。教室では離乳食の作り方や子育ての話などを聞いて、参考に

「育児教室で習ったメニューを参考にしています」



和木田ルミ子さん（30歳、鎗田町）、長男、樹くん（1歳2か月）

初めての子どもですので、生後半年は一日があつという間に過ぎていく感じでした。四五か月で体が動き出し、言葉をかけると笑顔で反応するようになって、子育てが楽しくな

しています。

私は主人の転勤で、東京から引越してきたので、周囲に友だちがいませんでした。育児教室や家の近くの児童センターで同じ年代の人と知り合いになれました。

育児は教科書どおりにはいきませんね。知り合いになった友だちとは、夜なかなか寝ないとか、ミルクを手放さないとか、悩みを話して情報交換しています。保健センターの育児相談もときどき利用して、身長や体重など子どもの成長や離乳食のことなどを相談して助かっています。

電話での相談もありますが、子どもを直接見てもらって相談を受けたほうが安心できるので、相談日があつるといいですね。

りました。

保健センターでは「ほやほや教室」と「びよびよ教室」に参加しました。育児教室で習った離乳食のメニューを見て、子どもの食事を作っています。

保健センターの育児相談はときどき利用しています。子どもの成長のことや離乳食を食べない、ハイハイしないなど、いろいろな相談のつてもありました。ほかには児童センターの母と子の広場に出かけて、同じ年ごろのお母さんたちと子育ての悩みなどを話して情報交換し、良いところは吸収するようにしています。

小さい子どもには公園で遊ぶのは無理なので、安心して遊べる場所が近くにもつとあるといいですね。

遊びの広場に 出かけてみませんか

市では親子で遊べる交流の場を提供しています。そのいくつかを紹介します。

■児童センター

児童センターでは、児童に健全な遊びを与え、健康の増進や情操を豊かに育成するため、次のような幼児のクラブを開いています。会場は社会福祉会館（元町）の二階。詳しくは同センター（☎85・3616）へ。

◎母と子のサロン

対象 おおむね三歳以上の幼児と保護者
とき 毎週火・木曜日午前10時～正午▽毎週水曜日午後二時～四時



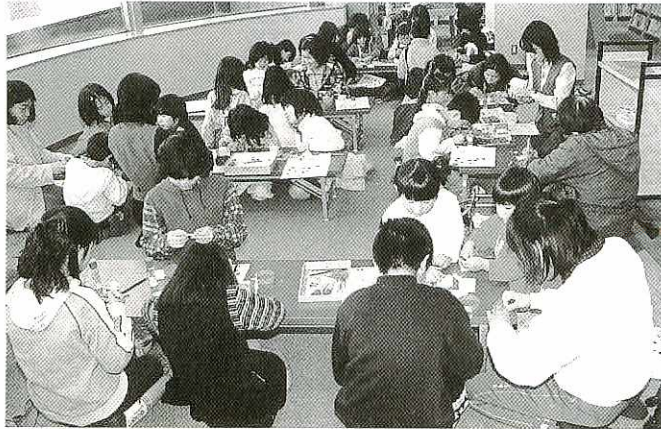
体操や遊びをとおして交流の輪が広がる母と子のサロン

◎母と子の広場

対象 幼児と保護者

とき 毎週水・金曜日午前10時～正午▽毎週火・木曜日午後二時～四時

■サンメッセ鳥栖



おたのしみ会で、おひな様づくりに挑戦する子どもたち

◎おたのしみ会

小学校が休みになる土曜日に工作や人形づくりなどを行っています。詳しくはサンメッセ鳥栖（☎84・2121）へ。

とき 毎月第二・四土曜日午後一時～
ところ サンメッセ鳥栖二階・図書コーナー
内容 第二土曜日紙工作やカード作りなど（自由参加）▽第四土曜日レディベアや赤毛のアンなど布を使った人形づくり（予約をしてください）

■子育て支援センター



いないいないばあ広場

◎いないいないばあ広場

保育士がゲームや伝承遊び、歌や手遊びなどいろいろな遊びを紹介します。月に二回地区公民館で行われています。運動のできる服装で参加してください。日時と場所は同センターの広報紙「いないいないばあ」をご覧ください。詳しくは子育て支援センター（☎84・5122）へ。

対象 未就園児

■子どもセンター



■市立図書館

◎子育てコーナー

妊娠・出産・育児など約五百冊の本がそろっています。家族でご利用ください。

◎おはなし会

図書館の職員がお勧めの本を読んだり、紙芝居や折り紙などを行っています。時間は三十分ほどです。詳しくは同図書館（☎85・3630）へ。

とき 毎週水曜日▽幼児向け11午前十一時～、児童向け11午後四時
ところ 市立図書館児童室・お話の森



おはなし会

鳥栖市子どもセンターはこのほど、「鳥栖市子ども情報誌」を発行しました。情報誌はA4判カラーで六ページ。鳥栖・三養基地区のイベントや子育てサークルなどの情報を紹介しています。

地区公民館や図書館、学校、コンビニエンスストアなどで配布。年四回発行する予定で、情報の提供もお待ちしております。詳しくは同センター事務局（勤労青少年ホーム内 ☎・FAX 84・4369）へ。



パネルディスカッションでは、地域活性化について県内各地の具体的な取り組みが交わされました

県民フォーラム中央大会 in 鳥栖 サンメッセ鳥栖

「モノづくり、組織づくり」で活発に討論

二十一世紀の佐賀県に県民のアイデアや提言を生かそうと「県民フォーラム中央大会 in 鳥栖」が一月二十三日、サンメッセ鳥栖で開かれました。県内四十九市町村と県、佐賀新聞社などでつくる同フ

ォーラム実行委員会が主催し、「モノづくり、組織づくり」をテーマに基調講演やパネルディスカッションが行われました。

「Jリーグ昇格へのチャレンジ」と題した基調講演で、

Jリーグ川淵三郎チエアマンは「地元選手を育成してファンを増やし経営をきつちりやれば、サガン鳥栖はチャンスの時に力を発揮できる。地域の皆さんの温かい応援で盛り上げてほしい」と激励。

パネルディスカッションでは、原徹雄・佐賀新聞論説委員をコーディネーターに佐賀大学・荒牧軍治教授や鹿島・有田・諸富の各地域フォ

大相撲 桐山部屋 後援会 鳥栖支部が発足

大相撲桐山部屋を支援しようとして、同部屋九州後援会鳥栖支部の発会式が二月五日、鳥栖商工会議所で開かれ、桐山由親方（元小結黒瀬川）ほ

か、後援会関係者ら約三十人が出席しました。

式典で牟田秀敏市長は「サガン鳥栖や久光スプリングスに次ぐプロスポーツチームとして応援したい」。支部長に選ばれた鳥栖商工会議所・横尾英彦会頭は「桐山部屋から関取が誕生するように願っています」と激励。これに呼んで桐山親方から「鳥栖は交通の便が良く気に入っています。九州に来るときは、わが家に帰る気持ちで力士を連れてきています。今後ともご支援

をお願いいたします」とあいさつがありました。

桐山部屋は平成七年に設立。五年前から九州場所の宿舎を鳥栖市内に構え、今年一月には木瀬部屋を吸収し、力士は五人から八人に増加。二年前からは市商店街連合会が中心になって「相撲部屋まつり」を開いており、駅前に立



商工会議所で開かれた大相撲桐山部屋後援会鳥栖支部の発会式



盤上に神経を集中し、熱い戦いを繰り広げるお年寄りたち

「老人囲碁大会」に70人が参加 まだまだ元気、盤上でホットな戦い

第三十八回市長杯争奪老人囲碁大会が二月十四日、中央老人福祉センターで開かれました。毎年恒例になった大会には、日ごろ各地区の老人センターで練習を重ねている市

内の六十歳以上のお年寄り約七十人が参加しました。

参加者は段や級に応じてA・B・Cの三パートに分かれ、一人五回ずつ対戦。三十五台の碁盤が整然と並べられ

た会場の大広間で、腕組みをしたり、額に手をあてたりしながら盤上の形勢を見つめ、真剣なまなざしで次の一手を考えていました。

大会は午前九時の開始から午後三時過ぎまで、なごやかな雰囲気の中で行われ、試合終了後には、各パートの優勝者と準優勝者にガラス製の盾が贈られました。

参加者の松雪波子さん（70歳、土井町）は「二十年ほど前、東町の碁会所で行われた女性囲碁会で手ほどきを受けました。今は友人と麓老人センターで時々打っています。時間を忘れて没頭できるので、ストレスの解消にもなりますね」と話します。

アジア空間Sagain鳥栖

トーク祭 民族舞踊でアジア文化にふれる

アジア各国と市民との交流をテーマに「アジア空間Sagain鳥栖」が一月二十三日、中央公民館で開かれました。(財)佐賀県国際交流協会の

主催で今年で三回目。「鳥栖地球市民の会」や「ロシア国際親善アンソシエイション」、「モノミクラブ」などの民間国際交流団体が、日ごろの活動の成果を生か



3人1組になってキックターゲットを楽しむサガン鳥栖の選手と子どもたち

『サガン鳥栖の集い』に400人 古賀新主将「今季はぜひ優勝戦線に」

して多彩なイベントを繰り広げました。ステージでは、中国の劉福君さんの胡弓演奏のほか、タイのオラバン内田さんがタイ舞踊を披露。独特の指の動きなどを説明した後、訪れた観客も加わってタイの盆踊り「ランブーン」を踊りました。日本語トーク祭には、中国、韓国、タイ、三か国の六人が

参加し、日本と母国との文化や習慣の違いを体験を交えながら日本語で披露。韓国の藤知映(フジ・チヨン)さんは「韓国の女性は日本ほど社会進出が進んでいません。日本では子どもを預かってくれる施設など、働く環境が整っています」。また、中国の董愛梅(トウ・アイメイ)さんは「日本人の言葉には必要以上

に外来語が多い。もっと母国語を大切にしてほしい」と訴えました。このほか、会場では活動パネル展や意見発表会、タイカレーの試食会、アジアの民芸品のバザーなども行われ、訪れた多くの市民はアジアの文化にふれていました。



舞台上で披露されるタイの民族舞踊

聴覚障害者の救急などに備え

鳥栖・三養基 消防署員が手話に挑戦

鳥栖・三養基地区消防本部で二月七日から四日間、職員約百人を対象に手話教室が開かれました。救急や火災などの緊急時に耳の不自由な人と

の意思の疎通を図ろうと行われたものです。災害や事故の発生を想定した手話では、ボランティアグループ「鳥栖手話の会」の高

サガン鳥栖の「ファンの集い」が二月六日、鳥栖商工センター体育館で行われ、「クラブサガン」の会員ら約四百人が参加しました。三月十二日に鳥栖スタジアムで行われる今季J2開幕戦・コンサドーレ札幌戦を前に、ファンと

選手が交流を深めようと開かれたものです。集いでは、高祖監督が「スタート、選手一丸となつてリーグ戦を戦います。スタジアムでは熱い応援をお願いします」とあいさつ。古賀正人新主将は「みなさんの期待に応

えられるように頑張りたい」と決意を述べました。レクリエーションでは、高祖監督や選手らと交え、十チームに分かれ、ビンゴゲームやキックターゲットを行いました。ボールを蹴って小さな的に当てるキックターゲットには、選手らと子どもたちが三人一組で挑戦。選手は「さす

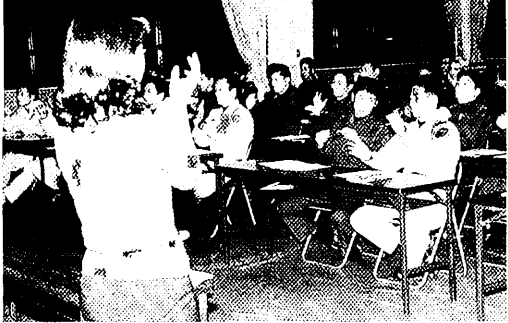
な表現方法を尋ね、講師の一人で聴覚障害者の福山政博さんと実践的な会話を試みていました。なお、同組合では聴覚障害者のために、119番通報をFAXで受け付ける計画もあります。

の意思の疎通を図ろうと行われたものです。災害や事故の発生を想定した手話では、ボランティアグループ「鳥栖手話の会」の高

耳の不自由な人は、災害時に情報が入りにくく不安な状態になることから、講師は災害の状況などを的確に伝えて安心感を持たせることを重点に説明。参加した職員は、講師の手の動きをまねて「あな

たを助けにきました」「体の具合はどうですか」「一緒に行きませう。ついてきてください」など、災害時の基本的な手話を何度も繰り返していました。

消防隊員らは「一人暮らしですか」「筆談はできますか」「かかりつけの病院はどこですか」など、救急業務で必要

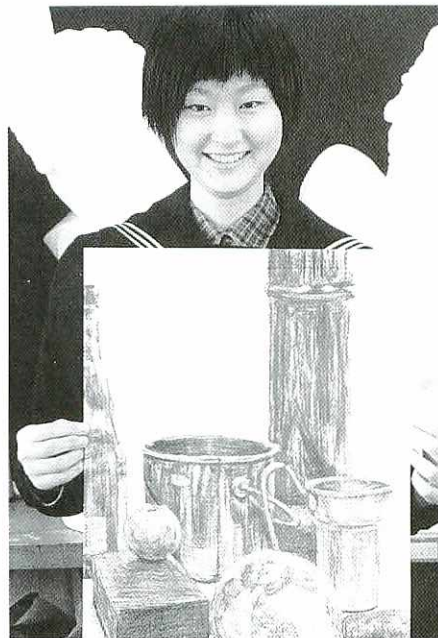


講師の動作を見ながら、慣れない手つきで手話を学ぶ消防署員

県高校デッサンコンクールで最高賞

林春香さん(鳥栖高3年、東町)

県内三十三校、百二十八人が参加して佐賀市で開かれた「第38回県高校デッサンコンクール・静物の部」で最高賞の特選1に輝きました。



「受賞は信じられませんが、賞を取ろうと意気込んでいたわけではなく、描いているうちに気分がよくなり、レッシャーなく描けました」

4Bの鉛筆を用い四時間かけて完成させた作品は、審査員から「逆光にもかかわらず、バケツなど金属の質感がうまく表現できている」と高い評価を受けました。

四部屋に分かれた「静物の部」の会場では、会議室中央のテーブルを

取り囲むように椅子が置かれ、生徒はくじ引きで決められた席からテーブル上の

静物をデッサン。同じ課題でもアングルや窓から射し込む光が一人ひとり異なります。

「手前と奥にある物の輪郭をくっきりと描き分けるため、微妙な陰影をよく観察して明度の差を強調しました。」

あんひとこんひと

⑨1

光を通す紙風船は金属とは質感が異なるので、その存在感を出すのに苦労しました」

デッサンの練習は、大学入試センター試験を控えて、コンクール直前に二枚ほど描いただけです。

「物の形を正確にとらえる

ことができ、画面構成が上手。元々センスがありま

よ」と、鳥栖高美術部顧問の岡田勝己講

師が評す彼女は、芸術系大学の画像設計学科を志望。

「大学では、色彩が人の心理にどのような影響を及ぼすかを学びたい。将来の目標はCDのジャケットやポスターなどのデザイナーです」

中務所 三まづぶ

⑧ 経済部農林課林務畜産係

高尾 守人



林務畜産係では、市有林や林道の管理、畜産業の振興、平成17年度の完成を目指して基山を起点に東脊振にいたる「広域基幹林道九千部山横断線」の建設などを担当。このほか展望台や遊歩道を備えた市民の森を管理しています。休日にはゆっくり散策をして、自然に親しんでみてくださ。

農業 新時代

◀106▶

「ナバナ出荷が最盛期に。農家高齢者に栽培を促進、管理が容易で価格も安定」

鳥栖基山農協では、十五年ほど前からナバナ(菜花)の契約栽培に取り組み、いま出荷のピークを迎えようとしています。ナバナは軽量で、また比較的軽作業でもあり、高齢者でも気軽に取り組める作

物として、同農協が推進してきたものです。現在、鳥栖基山区の四十五戸の農家が三・五haで栽培し、年間十五トンを出荷しています。

「一時は消費の落ち込みで契約出荷量が年間十トン程度



出荷の最盛期を迎えたナバナ(菜花)

します。

ナバナは十月に圃場に直播きするか九月中下旬に苗を作って十月に定植、翌年二月から五月上旬にかけて収穫します。選果場に集荷後、一時的に予冷し長崎県の食品加工業者に

出荷、惣菜として加工されています。ナバナ栽培には特別な機械も不要で、契約栽培のため価

格も一定。米やニガウリの後作として栽培されるナバナは収穫後、圃場に働き込むため、有機肥料として土作りにも一役買っています。

「今年は二十トンの出荷を目指しています。契約栽培は安定した取量確保が必須です。天候などに左右されず取量を確保しなければなりません。現在は高齢者による栽培がほとんどなので、今後の継続的な生産が課題です」

天真^{てんしん} ⑩

「世間様」

少年の頃、悪さをすると祖母や父母に正座させられて、「先祖に申し訳ない、世間様に申し訳がない」とよく叱られたことを思い出す。

いま、地方の時代とか、地域のあり方とか、活発に議論されているが、地域において先程の「世間様」という概念、ものの考え方が希薄になってきたように思う。戦後、わが国はアメリカナイズが浸透

し、現在の日本では欧米のものの見方や考え方が大きく影響を及ぼしている。

特に若い世代では、それが普通であり、常識となっていないが、これからの新しい地域社会を形成していく中で、日本人には「世間様」という観念が必要なのも確かである。

「世間様に」という考え方

は、決して自己責任を否定したり責任回避をするものではない。昔から世間という地域連帯の中で生きていく生活の知恵であったと思う。

現在、若者の凶悪な犯罪がマスコミの話題になっていく。いまの社会に世間様という概念が生きており、地域の連帯意識が強く互いの心のつながりがあったなら、そして、それぞれの地域の中で心を打

ち明け話し合うことができたなら、これらの事件は事前には解決できていたのではないだろうか。

鳥栖市も都市型社会へ徐々に移行している。このような中で、今後の社会生活では世間様という地域連帯感を一層大切にすべきだと私は思う。

本市を「住みたいまち鳥栖」、本当に安心して暮らせる街にしていくためには、「世間様」

という視点を市民一人ひとりが持つよう心がけてほしいと願うものである。

ある歌詞に「世間の風の冷たさに、こみあげる涙…」との一節があるが、世間とは、時と場合により広くも狭くも、温かくも冷たくもなるものである。

世間様という概念は、日本人の生活に根ざした「心の師」とあると思う。

(秀)

三月二十五日から甲子園球場で、第七十二回選抜高校野球大会が始まります。同大会に出場する柳川高校野球部では、古賀文隆さん(二年、基里中出身)と胡子康博さん(一年、鳥栖西中出身)が、レギュラー選手の座を目指して練習に励んでいます。

同校野球部は、昨秋に開かれた九州地区高校野球大会で二十年前ぶりに優勝。九州大会

同校は春の甲子園大会に今大会を含めて七回、夏の甲子園大会には五回出場している強豪校で、部員は四十四人。練習で競い合い、一度レギュラー選手になっても、入れ替わることもがしばしばといえます。



レギュラーを目指して練習に励む古賀さん(右)と胡子さん

Viva! ビバスポーツ (103)

柳川高鳥栖出身の2選手

センバツでスタメン目指す

では、古賀さんが二番セカンド、胡子さんが五番ライトで出場し、攻守にわたり活躍しました。古賀さんは右投げ左打ちで負けん気の強さと俊足を生かしたねばり強い攻守が持ち味。胡子さんは左投げ左打ちで切れのいい打撃力と強肩の持ち主です。

両選手は現在、寮生活を送りながら、毎日約三時間の練習のほか、素振りやティーバッティングなど打撃に重点を置いたトレーニングをしています。古賀さんは「レギュラーで出場し、思い切ったプレーをしたい」。胡子さんは「先輩の足を引く張らないように頑張ります」と意気込みを語ります。

会社で見た さわやかさん (83)

鳥栖支店は昭和二十一年二月、本通町に開設。十九人で金融業務を行っています。

私は入社三年目、鳥栖支店が最初の勤務地です。現在は主に給与や支払いなどの振り込み事務を担当。笑顔で明るいあいさつと迅速な事務処理を心がけています。

支店では、誕生日を迎

えるお客様には手書きのはがきを送って、ご来店いただいた方にプレゼントをしています。

趣味は読書とドライブで、カラオケにもよく行っています。友人とドライブした宮崎県の高千穂牧場は、緑が多く景色も素晴らしかったですよ。

鳥栖の人はやさしくて親近感が持てますね。



西日本銀行鳥栖支店勤務

竹中須美子さん (22歳、久留米市)

介護保険『被保険者証』

3月下旬に送付します

今年4月から始まる介護保険の「被保険者証」を、3月下旬に該当者の自宅へ送付します。

被保険者証は、要介護（要支援）認定の申請をするときや介護サービスを受けるとき

に必要です。大切に保管してください。

詳しくは鳥栖地区広域市町村圏組合介護保険課資格給付係（☎81・3315）へ

交付対象者 65歳以上の人（第1号被保険者）▽40歳か

福祉

介護保険ケアプラン作成依頼の届け出を

介護保険の介護サービスを受けるためには、利用者自身の居宅サービス計画（ケアプラン）を作成しなければなりません。

ケアプランは居宅介護支援事業者に依頼すれば、資格を

パパ撮っし(165)



野義彦さん 和子さんの長女

結友ちゃん
(2歳、永吉町)

ママから大きな遊ばい
元気に大きくなっばい

地域福祉権利擁護事業
生活支援員がサポート
「鳥栖・三養基あんしんサ
ポートセンター」では、在宅

持ったケアマネージャーが作成します。費用は無料。作成に当たっては、どの事業者に依頼するかを届け出なければなりません。該当者にはこの届出書を送付していますが、未提出の人は至急提出してください。

介護者教室

届出場所 福祉事務所高齢者対策係（☎85・3554）
または鳥栖地区広域市町村圏組合介護保険課（保健センター2階 ☎81・3315）

とき 3月12日（日）午前10時～正午

内容 介護保険制度
参加料 無料

定員 50人（定員になり次第締め切ります）

申し込み 3月11日までに同センター（☎85・3666）へ。

の痴呆性高齢者や知的障害者、精神障害者などの自立を支援する「地域福祉権利擁護事業」を始めました。

同事業は、判断能力の十分でない人が適切な福祉サービスを受けられるよう、手続きなどを代行する制度です。

福祉サービスや福祉に関する相談は無料。利用者に代わって行うお金の出し入れや支払い、福祉サービス利用のための手続きなどは有料です。

詳しくは同センター（市社会福祉協議会内 ☎85・3555）へ。

保育士と看護婦（士）の登録受け付けます

福祉事務所では、市内の各保育所で勤務可能な保育士と看護婦（士）の登録を随時、行っています。登録には、履歴書と資格証明書（写）が必ず必要です。詳しくは同事務所庶務係（☎85・3553）へ。

税務

固定資産税台帳の縦覧

今年度中に地方税法の改正が行われる予定のため、平成12年度の固定資産税台帳の縦

覧は次の日程で行います。また、これに伴い固定資産税第1期の納期限も5月末日に変わります。

とき 4月1日から同20日まで（土、日は除く）午前8時半～午後5時15分

場所 市税務課固定資産税係（☎85・3589）

縦覧できる人 固定資産の所有者、納税管理人
持ってくるもの 印鑑（代理人の場合は委任状が必要）

建物を取り壊したら忘れずに届け出を

建物の一部または全部を昨年中に取り壊し、まだ法務局（登記所）に建物の滅失などの登記をしていない人は、3月末までに税務課固定資産税係（☎85・3589）へ忘れずに届け出てください。

電話加入権の公売

市では、滞納処分による電話加入権の公売を行います。公売は一般競争入札で、最高入札者に売却、代金は即日納入です。現金と印鑑を持参してください。代理人の場合は委任状が必要です。

買取人の資格などについては、市役所掲示板の公売公告をご覧ください。なお、電話加入権にかかる滞納市税が納

付された場合は、当日に公売を中止することがあります。詳しくは税務課管理収納係（☎85・3587）へ。

とき 3月23日（木）午前9時

場所 市役所1階第2会議室

特別地方消費税は3月31日で廃止

特別地方消費税は、遊興飲食税、料理飲食税、そして特別地方消費税と変遷を重ねてきましたが、地方税法の改正により、今年3月31日で廃止されます。

募集

花とみどりのまちづくり

春季花壇コンクール

鳥栖市花とみどりの推進協議会では、春季花壇コンクールを行います。美しい花々が咲き誇る自慢の花壇をどしどし応募ください。自薦他薦は問いません。

対象 市内の個人と団体
で、花壇の面積は自由。プラ
ンター、吊り鉢なども可

審査 4月上旬ころ
申し込み 3月31日までに、
同協議会（都市計画課内 ☎

85・3603)へ

経理事務3級 講習会受講者

県女性就業援助センターでは、経理事務3級講習会の受講者を募集します。

対象 未就業で講習会修了後に就業を希望する女性

とき 4月19日から5月31日まで(計21日間)、午前10時～午後4時

ところ アバンセ(佐賀市)

定員 25人

受講料 無料(教材費・検定受験料は受講者負担)

申し込み 3月24日から4月4日までに、同センター(☎0952・24・2595)へ

青年海外協力隊 募集説明会

国際協力事業団九州国際センターでは、青年海外協力隊募集説明会を開きます。詳しくは同センター(☎09

3・671・8349)へ。

募集説明会

とき 4月28日(金)午後6時半～8時45分
ところ サンメッセ鳥栖
内容 協力隊紹介ビデオ、概要説明、帰国隊員とのグループカウンセリングなど

募集概要

応募資格 5月20日現在、満20歳から満39歳までの日本国籍を持つ人

募集職種 約140職種(農林水産、土木建築、保健、教育、スポーツなど7部門)

定員 約800人

農林

農地の貸し借り 申し出は3月24日まで

農地の貸し借り(利用集積)の申し出期限は、3月24日(金)です。農業公社または

農業委員会へ早めに申し出て

ください。
詳しくは同委員会事務局(☎85・3569)へ。

ご存じですか

里道・水路などの 申請窓口が変わります

今年4月1日から、里道・水路などに関する用途廃止等の申請書の提出先は、市建設課から県土木事務所に変わります。なお、申請するときは、市町村からの意見書が必要で

す。詳しくは鳥栖土木事務所(☎83・4178)へ。

とりごえ・やまびこ山荘
臨時休館と予約受付変更

河内町のとりごえ荘とやまびこ山荘では、全館清掃のため3月24日(金)に臨時休館します。ご迷惑をおかけし

ますが、よろしくお願ひします。また、やまびこ山荘では、4月1日(土)から予約受付を1年前からできるように変更します。みなさんのご利用をお待ちしています。

詳しくはとりごえ荘(☎85・1002)またはやまびこ山荘(☎82・5005)へ。

ご存じ? 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪にあつたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方は、検察審査会(佐賀地方裁判所内☎0952・23・3161)へ気軽にご相談ください。

4月からの来年度分を現在

受け付けています。各町区の嘱託員を通じて配布している申込書または市生活環境課で早めに申し込んでください。

詳しくは同課公害交通係(☎85・3577)へ。

催し

文化事業協会 新春映画上映会

文化事業協会では、名作映画「ライフ・イズ・ビューティフル」を上映します。ご家族揃ってお楽しみください。詳しくは同協会(市民文化会館内☎85・3645)へ。

とき 3月25日(土)午前10時、午後1時半、同6時(3回上映)

ところ 中央公民館ホール
入場料 大人1000円、高校生以下500円

交通災害共済
申し込み受け付け中

交通災害共済は、わずかな掛金(500円)で傷害の程度により最高100万円までの見舞金をお支払いします。

4月からの来年度分を現在受け付けています。各町区の嘱託員を通じて配布している申込書または市生活環境課で早めに申し込んでください。

詳しくは同課公害交通係(☎85・3577)へ。

高齢者就職情報

高齢者就職相談室(市民課横)では、高齢者への職業紹介や雇用相談を行っており、現在、企業から次のような求人申し込みがあつています。勤務時間など詳しくは、同相談室(☎85・3556)へ。

◎タクシー乗務員(田代外町) : 21～60歳、14万6403円

◎タクシー乗務員(轟木町) : 21～60歳、20万5千～38万8千円

◎製造補助(藤木町) : 50～55歳、15万9210～16万3210円

◎警備員(本鳥栖町) : 30～60歳、14万円

◎こん包工(北茂安町) : 55～63歳、11万4千～13万500円

◎雑務員(上峰町) : 30～57歳、14万円

職業訓練受講生募集

佐賀職業能力開発促進センターでは、再就職のため技術の習得を必要とする人を対象に、平成12年4月期の受講生を募集します。テクニカルオペレーション、金属加工、電器設備、住宅サービス、ビジネスワークの各科。詳しくは同センター(☎0952-24-4231)へ。

鳥栖酒害者と家族の会

鳥栖酒害者と家族の会では、お酒をやめたい方やその家族の方を対象に、家族会を毎月第1木曜日、ミーティングを毎月第2・4木曜日に開いています。会場は中央公民館、時間は午後7時～8時半。詳しくは同会・山口貞憲(今泉町☎84-2427)へ。

中原町下水道工事 排水設備者認定講習会

3月21日(火)午後1時～午後5時、中原町役場研修室。中原町では、下水道(農業集落排水)工事の排水設備者認定講習会を行います。詳しくは同役場生活環境課下水道係(☎94・5489)へ。

キューピー鳥栖工場見学

キューピー(株)鳥栖工場では、個人・団体を対象に工場見学を行っています。見学は無料で、土・日・祝日を除く毎日、午前9時半～正午、午後1時半～3時。希望者は事前に同工場・下川(☎83-3185FAX82-8478)へ。

春季ソフトテニス大会 参加者募集

3月26日(日)午前9時、市民庭球場(儀徳町)。高校生以上の男女、45歳以上男子または35歳以上女子の3種目。参加料は1組1,000円。申し込みは3月10日までに、市ソフトテニス連盟・三橋(市農林課内☎85-3563)へ。

HOT INFORMATION

生徒募集 幼児・児童・障害者のための教室と講座

ふれあいセンター（社会福祉会館）では、幼児・児童のための教室と障害者のための講座を開いています。受講希望者は3月31日までに、はがきまたは電話・FAXで同センター（〒841-0051鳥栖市元町1228-1 ☎85・3616FAX85・3617）へお申し込みください。

なお、はがきには教室名または講座名、住所、氏名、保護者名、電話番号を明記してください。

■幼児と児童のための教室：定員25人。材料代は個人負担。母と子のサロン、母と子の広場は自由参加で、申し込み必要はありません。

■障害者のための講座：定員12人。初心者歓迎。受講無料ですが、材料代は個人負担です。なお、現在受講している人は申し込み必要はありません。

▼幼児と児童のための教室（児童センター）

教室名	実施日	時間	対象者
絵画教室（前期）	4～7月の土曜日	月（に2）3回 第2・4土曜日 10:00～12:00	小学1年生から3年生までの児童と保護者
運動遊び教室	土曜日	上記以外の土曜日 14:00～16:00	
焼き物教室	8～11月の土曜日		
母と子の体育	月曜日	10:00～12:00	幼稚園、保育園に通っていない3歳以上の幼児と保護者
母と子のサロン（自由参加）	毎週火・木曜日	10:00～12:00	
	毎週水曜日	14:00～16:00	
母と子の広場（自由参加）	毎週水・金曜日	10:00～12:00	幼児と保護者
	毎週火・木曜日	14:00～16:00	

▼障害者のための講座（身体障害者福祉センター）

事業名	講座名	実施日	時間
日常生活訓練	機能回復（リハビリ）	毎日（土・日・祝日は除く）	10:00～12:00 14:00～16:00
		毎週月曜日	10:00～12:00
社会適応訓練	生け花講座（池の坊）	毎週月曜日	10:00～12:00
	洋裁講座	水曜日	14:00～16:00
	ワープロ講座	木曜日	
創作軽作業	書道講座	金曜日	10:00～12:00
	絵画講座	水曜日	
	陶芸講座	月・木曜日	
	編み物講座（手編み）	土曜日	
更生相談	福祉・生活相談	金曜日	

サンメッセ鳥栖映画会 3月18日（土）

『梟の城』

ふくろう
司馬遼太郎原作 篠田正浩監督

市地域振興財団では映画会を開きます。

司馬遼太郎原作、篠田正浩監督「梟の城」。出演は中井貴一、鶴田真由、葉月里緒菜、上川隆也ほか。

— 天下人・秀吉暗殺計画と絢爛豪華な安土桃山時代を背景に「梟」のごとき忍び者として生き抜く男・葛籠重蔵と彼を愛する一人の女、重蔵とは対照的に生きる風間五平との男闘士の対決— 四人の男女の生きざまを圧倒的なスケールで描きます。

詳しくはサンメッセ鳥栖（☎84・2121）へ。



とき 3月18日（土）午前10時、午後2時（2回上映）

ところ サンメッセ鳥栖4階

入場料 一般800円、高校生以下500円（前売り券はサンメッセ鳥栖で発売中）

「受賞記念コンサート」

鳥栖子どもピアノコンクール

フツベルのふる里 ツアイツ市から学生招き

鳥栖子どもピアノコンクール実行委員会では、昨年10月に開かれた第5回鳥栖子どもピアノコンクールの入賞者による「受賞記念コンサート」を開きます。

コンサートでは、受賞者と福岡室内合奏団との共演のほか、第5回記念事業として、ピアノ「フツベル」ゆかりの地・ツアイツ市（ドイツ）からマクダレーナ・バツハ音楽学校の生徒、デイミトレ・ア

ンドロノフさんとバベット・ハルトマンさんを招待。2人のピアノ演奏も披露されます。市民のみならずのご来場をお待ちしています。

とき 3月20日（月）▽1部 午後3時～5時▽2部 午後6時～8時

ところ 市民文化会館

入場料 前売り1000円（当日1200円）

問い合わせ 同実行委員会（☎83・7062）

第50回鳥栖市少年野球春季記念大会

《開会式》3月5日（日）8:50～ 市民球場

①10:30～ ②12:00～ ③13:30～

市民球場				市役所G				鳥栖北小G				鳥栖小G				若葉小G				麓小G				藤木G				今川G			
①	②	③		①	②	③		①	②	③		①	②	③		①	②	③		①	②	③		①	②	③		①	②	③	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
一本杉	代本	儀徳	真木	原	神	蔵	藤	西	古	本	田	原	山	曾	飯	村	柚	今	布	幸	平	古	本	中	宿	元	加	萱	高	立	曾
町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	根	田	町	町	泉	津	津	田	賀	本	区	町	元	藤	方	安	石	根
								B		外				崎								A			寺						A

ガッツ Guts サガン鳥栖

「3つのC」で力を結集



新入団した左から古川、小石選手、高祖監督、石谷選手

新入団選手の発表が二月二十一日、鳥栖スタジアムで行われました。

新加入選手は、小石龍臣（MF）、石谷吾一（FW）、古川隆志（MF）の三人です。三選手を紹介します。

小石選手は鳥栖市出身の二十二歳。市内からは初の入団です。東福岡高時代、全国高校サッカー選手権で三位。立正大では、関東大学サッカー大会などで優勝を経験しています。右サイドからの突破や中央からのスルーパスなどが持ち味です。

石谷選手は鹿児島県日置郡出身の二十歳。鹿児島実業高時代は、全日本ユース選手権などで優勝。平成十年から二年間はブラジルへサッカー留学、サンパウロ州のインデイペンデンチFCに所属していました。五十m走六秒二の俊足で得点を狙います。

古川選手は三養基郡北茂安町出身の十八歳。サガン鳥栖ユースから初の入団です。同ユースU-18の主力選手として活躍し、日本クラブユース選手権や国体などに出場。豊富な運動量とゲームメーカーとしてのセンスも兼ね備えています。今春、鳥栖商高から九州

産業大に進学し、サガン鳥栖選手との両立を目指します。

三選手とも「自分のプレーを試合で見せたい」とプロとしての活躍を誓いました。

記者会見で中村社長は「高祖監督を迎え、チーム結成後三年間応援してくれたみなさんの期待に応えられるように、チームをリフレッシュしたい」とあいさつ。高祖監督は「優秀な選手が入ってきて感謝している。選手全員に期待しているし、この三人がチームのために活躍、貢献することを願っています」と話しました。

新主将には古賀正人選手、副主将に川前力也、北内耕成両選手が選ばれました。チームの今季のスローガンは「3C JOIN」。「二人ひとり」が連携を深め（コミュニケーション）、共に補い合いながら（コーポレーション）、目標に向かって（チャレンジ）、持てる力を結集する（ジョイン）をキーワードに、選手二十五人とスタッフは三月十二日の開幕戦に向けて始動を開始しました。

中世山城と筑紫氏

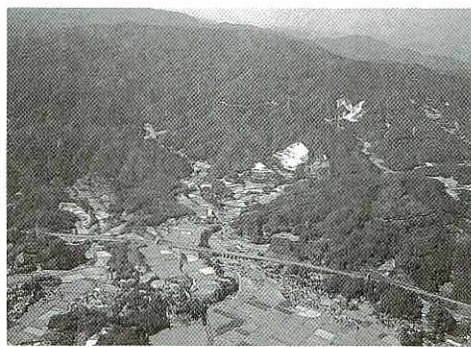
Vol.93 筑紫氏の城と領地 その二十二

文明十一年（一四七九）に、少弐政資が筑紫満門に与えた所領安堵状が残っています。この安堵状には、豊前・筑前・筑後・肥前所々にわたって、基肆郡・養父郡を除く千九百九十二町の領地が記されています。これに基肆郡七百町、養父郡千三百町を加えた合計三千百九十二町が、少弐氏の所領ということになります。

これらの所領で注目されるのは遠方の領地が含まれていることで、老岐島つほほち山、豊前国下毛郡宮時などが含まれていることです。また、佐賀郡龍造寺八十町、

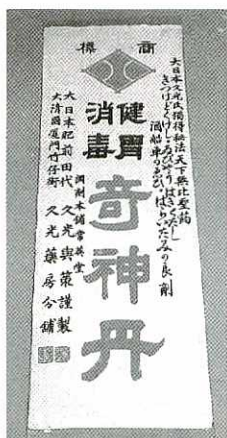
小城郡小田八十町などの、本来、龍造寺氏や千葉氏の所領が含まれていることも注目されます。基肆郡、養父郡が領地として文書に表れるのもこの文明十一年が初めてで、この時期前後から筑紫氏と東肥前との関係が深まったと考えられます。

この安堵状が出された文明十一年ごろの北部九州は、筑前・肥前の支配を巡って、大友・少弐氏対大内・洪川氏が抗争を繰り返しているときで、この時期、筑紫氏は少弐氏を支える有力な勢力であり、その軍事力は少弐



筑紫氏の居城・勝尾城遠景

氏が最も期待するものであったと言われています。その証ともいえるのがこの所領安堵状で、少弐氏が筑前・肥前を制圧した暁に、筑紫氏に対し広大な所領を保証したものとされます。



現在でも薬局・薬店の店頭には様々な「のぼり」を目にしますが、これは明治時代中ごろに常英堂（現在の久光製薬（株））が出した「奇神丹」という薬の「のぼり」です。

「奇神丹」は、健胃消毒剤で、今日の「仁丹」とほぼ同じような

ものです。当時配置行商ばかりだった田代売薬において初めて本格的に薬局・薬店向けに卸された薬です。

特にその巧みな販売戦略や勇ましいネーミングによって、日清戦争の時に軍用薬に指定され、日露戦争の時にも軍用薬に指定され、軍や一般の薬局・薬店に卸されたほか、鉄道の駅構内・車内でも販売され

ました。

さらに、この「のぼり」にあるように、明治末期すでに清（中国）のアモイ（廈門）に直接店舗を設けるなど、田代売薬の海外進出と久光製薬の発展の足掛かりをつくりました。しかし、後（日露戦争期）に発売された「仁丹」がローリー製の町名人り看板などの広告戦略で全国を席巻し、「奇神丹」は姿を消してしまいました。（文責・中富記念くすり博物館）

消えゆく民具

【売薬用具編】

VOL.121 ● のぼり（旗看板）「奇神丹」

石谷山・お手洗の滝から頂上まで

「お手洗の滝」という名称の「おちようず」を辞書で引くと、「お手水」は廁(便所)の横などで、手や顔を洗う水」と説明してあります。さら

に、京都北野天満宮の祭礼で「御手洗祭」との説明もあり、「みたらしまつり」と読み仮名がふられています。そこで、今度は「みたらし」という項目を引くと、神社などの参詣者が口や手を浄める所もしくは川とあります。昔は言い

方・書き方ともに厳密な区分はなく、いずれにしろ身体を浄めることに関連する言葉のようです。

お手洗の滝には、一室町時代の終わり頃、一寒僧がこの地へやって来て草庵を造り弘法大師の像を安置したとの碑が残されています。そして滝名は、修験者がこの滝で身を浄めたことに由来するとされています。近くには「堂野」という地名があり祠の跡

これは炭焼き窯の跡だそうで、そう言われてよく見てみると付近には木炭の破片が散乱していました。

炭焼き窯は、山を少し削り直径3m・高さ五十〜七十cmほどに石を積み上げてあります。この石積みの上に粘土で固めたドーム状天井がつくれ、手前に焚き口があり、奥の方に煙道の跡が見られます。このような窯でおよそ五十俵ほどの木炭ができたそうで、昭和三十五年頃までは、冬になると山腹から白い煙が立ち昇っていたといえます。



登山道沿いに残る炭焼き窯の跡



体を浄める意の「お手洗の滝」



弘法大師像

があります。近くには「堂野」という地名があり祠の跡の跡だと伝えられています。現在でも、滝周辺は幽谷・荘厳とした雰囲気があり、十三仏・弘法大師などの石像が苔むして並んでいます。

お手洗の滝からさらに登っていくと、スギ・ヒノキなどの植林帯になり、登山道沿いに苔むした円形の石積みがあるのに出合います。地元の人のお話によると、

オオルリによく出会います。また、石谷山産のメジロは鳴き声に特色があり美しく、野鳥愛好家たちにはよく知られています。珍しい鳥としてはヤイロチヨウやサンコウチヨウが確認されています。参考：城本武千代「石谷山の自然と歴史」「栖5号」より(写真も)

ここではこの自然林に生息している野鳥について述べます。自然条件に恵まれた石谷山は野鳥も多く見られます。野鳥の中でも夏鳥が多く、十八種が確認されています。留鳥も二十六種が確認されています。夏、この溪流沿いを歩いていると、姿・声ともに美しい

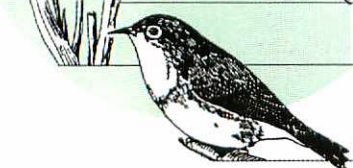
DISCOVER TOSU Vol.45

ふるさと再発見

—とす学事始め—



市の木もちのき (クロガネモチ)



市の花 ハナショウブ

市の鳥メジロ

人	口	平成12年2月1日現在	()内は前月比
総数	男	女	世帯数
59,457(+49)	28,663(-28)	30,794(+21)	20,262(+4)

3月の納税

国民健康保険税 (10期分) 納期限●3月31日

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください